



毒グモ「セアカゴケグモ」にご注意ください

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214 ✉kankyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

マスコットキャラクター「クリン」
鈴鹿市不法投棄対策連絡会議

セアカゴケグモは、強い毒を持っています。見つけた場合は素手で触らないようにし、殺虫剤などで駆除してください。かまれた場合は、すぐに洗い流して医療機関を受診してください。

セアカゴケグモとは



メスの雌の写真です。毒は雌だけが持ち、成熟したものの体長は1cmくらいです。

外国から侵入してきた毒グモで、毒は雌だけが持ちます。雌の体長は1cm程度で、全体が黒く、腹部背面に赤い模様があります。雄には毒がなく、体長は5mm程度で、全体が白っぽく、赤い模様はありません。

年間を通じて生息していますが、暖くなる4月から10月にかけて多くなります（雨風があたりにくく巣を作る適度な隙間がある場所を好みます）。たとえば、自動販売機の裏、外置き靴やサンダルの中などです。

見つけたときは、触らずに駆除しましょう

① 絶対に素手で触らない

触るとかまれることがありますので、絶対に素手で触らないようにしてください。保護者の方は、子どもが触らないように気を付けてください。

※おとなしいクモなので、素手で触らない限り、かまれることはありません。

② 駆除

家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）で駆除するか、熱湯をかけたり、踏みつぶして駆除してください。

卵のう（卵や子グモの入った1cm程度の袋）は殺虫剤が効きにくいので、ビニール袋に入れて踏みつぶしてください（そのまま踏むと、子グモが散らばる恐れがあるため）。



もしかまれたら、洗ってから受診しましょう

① 洗い流す

患部を温水やせっけん水でやさしく洗い流してください。



② 医療機関を受診

速やかに医療機関（皮膚科や内科など）を受診してください。できればクモを殺して持参してください。



※詳しい情報は、市ホームページ（ごみ・環境→セアカゴケグモに注意してください）や環境省ホームページにも掲載されています。